

農001	項 目 名	ともに目指す担い手強化支援事業費(重点支援地方交付金)		
予算書項目	ともに目指す担い手強化支援事業費	ページ	21	所 属 名
年度	R7	農林水産部 農政企画課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	29,064			
要求額	24,000			
総務部長段階査定額	24,000			
市長段階査定額	24,000			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	22,800	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	1,200	手数料	0
	計	24,000	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305
【11次総の施策体系】2104 ●実施計画
【事業の経過及び背景】 本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況である。その中で生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画（プラン）に対し支援を行うことで、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図ってきた。県事業の新設に伴い、令和6年度までの「みんなでやらいや農業支援事業」から本事業に移行した。
【事業の目的及び効果】 意欲ある農業者、農業集団等が目的達成のために作成したプランに位置づけた取組に対し支援を行い、地域農業の振興や活性化を図る。
【事業の内容】 事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な農業機械・施設整備等に対し助成する。本件は物価高騰に対応するため、インバータによる送風機制御機能付きの乾燥調製施設を導入することで省エネ化を図る事業者を支援するもの。 補助率：ハード 県1/3・市1/6 ソフト 県1/2・市1/6 補助上限額：（通常タイプ）個人 6,000千円、法人等12,000千円 （ジャンプアップタイプ）個人12,000千円、法人等24,000千円 対象事業：乾燥調製施設の整備支援（1事業者） 24,000千円（事業費48,000千円） 財源：鳥取県原油高対応省エネ農業機械・施設等導入支援事業補助金、 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

農002	項 目 名	クマ対策事業費		
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R7	農林水産部 農政企画課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業総務費			
(単位:千円)				
補正前額	3,396			
要求額	1,047			
総務部長段階査定額	1,047			
市長段階査定額	1,047			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	784	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	263	手数料	0
	計	1,047	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303
【11次総の施策体系】2104
【事業の経過及び背景】 人の日常生活圏に出没したクマ等への対応として、地域住民等の安全を確保した場合に限り銃猟を可能とする、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律が令和7年9月に施行となった。 これは、鳥取市長の判断と責任の下に実施されるもので、安全確保の観点からも必要な備品等を準備する必要がある。
【事業の目的及び効果】 近年、人家近くへのクマ出没が頻発しており、住民の安全を確保するための対策を講じ、人間とクマの安全な共存を図る。また、果樹園によるクマ出没被害が頻発しており、農家と農作物の安全を確保するための対策を講ずる。 クマの捕獲対応等に当たっては、危険を伴う作業であることから、国の補正予算に呼応して、作業対応者の安全を確保するための対策を講ずる。
【事業の内容】 緊急銃猟等の対応時における危険を防止するための備品（盾、スプレー等）の購入。

農003	項 目 名	きのこ王国とっとり振興施設等整備事業費補助金(令和7年度国1次補正)		
予算書項目	林産物振興対策事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R7	農林水産部 林務水産課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	104,424			
総務部長段階査定額	104,424			
市長段階査定額	104,424			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	92,922	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	11,502	手数料	0
	計	104,424	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】林務係 0857-30-8311
【11次総の施策体系】2104
【事業の経過及び背景】 原木しいたけ等の振興施設等の整備を支援し、減少傾向にあるきのこ類の生産量の増加を図り、生産、出荷、販売を促進する必要がある。
【事業の目的及び効果】 国の補正予算に呼応して原木しいたけ等の振興施設等の整備を支援することにより、きのこ王国と通りの実現を推進するもの。
【事業の内容】 ・特用林産振興施設等整備事業（間接補助事業） 特用林産物生産施設の建設等に要する経費を助成 菌床製造棟1棟、菌床培養棟2棟、おが粉保管庫1棟、菌床製造機械一式、 菌床培養設備一式（培養棚、空調設備、運搬・移動器具等、おが粉保管庫のコンクリート舗装（県のみ）） 事業費：151,819千円（138,018千円×1.1） 対象事業費：138,018千円（国、市）（143,481千円（県）） 国庫補助：138,018千円×補助率1/2＝69,008千円 県補助：143,481千円×補助率1/6＝23,914千円 市補助：138,018千円×補助率1/12＝11,502千円

農004	項 目 名	林業・木材産業強化総合対策事業費(令和7年度国1次補正)		
予算書項目	林業・木材産業強化総合対策事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R7	農林水産部 林務水産課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	9,250			
総務部長段階査定額	9,250			
市長段階査定額	9,250			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	9,250	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	0	手数料	0
	計	9,250	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】林務係 0857-30-8311
【11次総の施策体系】2104 ●実施計画
【事業の経過及び背景】 戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化を図ることが重要である。そのため、意欲と能力のある林業経営体を育成し、木材生産を通じた持続的な林業経営を確立するための高性能林業機械の導入支援等を行う必要がある。
【事業の目的及び効果】 国の補正予算に呼応して、意欲と能力のある林業経営体に対し、原木を低コストで安定的に供給するための高性能林業機械の導入に対し支援を行う。
【事業の内容】 高性能林業機械 フォワーダ導入支援 事業費18,500千円×1/2（国庫補助金）＝9,250千円

農005	項 目 名	省エネ漁業推進事業費(重点支援地方交付金)		
予算書項目	省エネ漁業推進事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R7	農林水産部 林務水産課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	水産業費			
目	水産業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	191			
要求額	834			
総務部長段階査定額	834			
市長段階査定額	834			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	708	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	126	手数料	0
	計	834	財産収入	0
			寄付金	0
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312
【1 1 次総の施策体系】2104
【事業の経過及び背景】 魚価低迷、燃油・資材高騰等厳しい経営環境の中で、将来にわたって自立的・安定的な漁業経営を目指し、国の重点支援地方交付金を活用して漁業経営の効率化を図る漁業者を育成する。
【事業の目的及び効果】 漁業経営改善計画を作成する漁業者を増加させ、所得を向上させることにより、漁業後継者の確保が期待できる。
【事業の内容】 経営改善に積極的かつ計画的に取り組む漁業者に対し、省エネ等経費削減に資する機器の購入経費や温暖化等による海の変化に対応するための漁法転換経費を助成する。 事業費：8,215千円（補助対象経費上限額：5,000千円） 補助額：5,000千円×1/6＝834千円 1名（船内外機） 事業実施主体：以下の条件いずれかを満たす20t未満の漁船漁業者 Ⅰ．年齢が65歳以下のもの Ⅱ．年齢が75歳以下で、過去3年間に平均90日以上出漁実績があるもの 財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

農006	項 目 名	漁港機能増進事業費(令和7年度国1次補正)		
予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R7	農林水産部 林務水産課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	水産業費			
目	水産業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	32,340			
総務部長段階査定額	32,340			
市長段階査定額	32,340			
区 分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	16,000	分担金	0
	地方債	16,300	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	40	手数料	0
	計	32,340	財産収入	0
			寄付金	0
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312
【1 1 次総の施策体系】2104
【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長和瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と合わせて6漁港となった。
【事業の目的及び効果】 本市が管理している第1種漁港では、以前より冬期波浪を主な要因とした航路・泊地への堆砂が発生し、出入港時に漁船が海底に接触する事象が生じるなど、安全等に支障が生じている。そのため、この度の国の補正予算に係る「漁港施設機能増進事業」を活用して堆砂対策を図る。
【事業の内容】 水産業競争力強化漁港機能増進事業基本計画に定めた対策工事を実施する。 対象施設：安全対策向上・強靱化に資する事業 岩戸漁港機能増進工事 12,000千円 長和瀬漁港機能増進工事 20,000千円

農007	項 目 名	水産多面的機能発揮対策事業費(令和7年度国1次補正)		
予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R7	農林水産部 林務水産課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	水産業費			
目	水産業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	213			
総務部長段階査定額	213			
市長段階査定額	213			
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	213		
	計	213		
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312
【1 1 次総の施策体系】2104
【事業の経過及び背景】 漁業者の高齢化、漁村人口の減少等により、水産業・漁村の多面的機能の発揮に支障が生じており、多面的機能の効率的・効率的な発揮に資する地域の取組を支援することにより、水産業の再生・漁村の活性化を図る必要がある。
【事業の目的及び効果】 国の補正予算に呼応し、環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援することで本市水産業の振興を図る。
【事業の内容】 環境・生体系保全として水域の保全（藻場の制作・設置、種苗の投入、食害生物の除去）を行う。 実施団体：酒津、浜村、青谷地区の環境保全活動組織 事業費：1,419千円×15%＝213千円 負担割合：国70%、県15%、市15%

農008	項 目 名	漁港施設機能保全事業費(令和7年度国1次補正)		
予算書項目	漁港建設事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R7	農林水産部 林務水産課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	水産業費			
目	水産業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	154,850			
総務部長段階査定額	154,850			
市長段階査定額	154,850			
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	82,516		
	地方債	72,300		
	その他	0		
	一般財源	34		
	計	154,850		
備 考 欄				

事業の概要
【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312
【1 1 次総の施策体系】2104 ●実施計画
【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長和瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と合わせて6漁港となった。
【事業の目的及び効果】 本市が管理している第1種漁港では、以前より冬期波浪を主要要因とした航路・泊地への堆砂が発生し、出入港時に漁船が海底に接触する事象が生じるなど、安全等に支障が生じている。そのため、この度の国の補正予算に係る「水産物供給基盤機能保全事業」を活用して堆砂対策を図る。
【事業の内容】 漁港施設機能保全計画に定めた対策工事を実施する。 ・酒津漁港機能保全工事（水域施設） 70,400千円 ・船磯漁港機能保全工事（水域施設） 79,000千円 ・夏泊漁港機能保全工事（水域施設） 4,500千円

農009	項 目 名	県営事業負担金(令和7年度国1次補正)		
予算書項目	県営事業負担金	ページ	21	所 属 名
年度	R7	農林水産部 農村整備課		
会計名				
一般会計				
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農地費			
(単位:千円)				
補正前額	0			
要求額	9,900			
総務部長段階査定額	9,900			
市長段階査定額	9,900			
区 分	補正額	その他の財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	9,900	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	0	手数料	0
	計	9,900	財産収入	0
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
備 考 欄				

事業の概要

【問合せ先】総務係 0857-30-8316

【1 1 次総の施策体系】2104 ●実施計画

【事業の経過及び背景】
鳥取県主体で土地改良事業が行われている。

【事業の目的及び効果】
県営事業で施行する農地・農業用施設の整備事業について、国の補正予算に呼応して実施される事業費の一部を負担する。

【事業の内容】
県営土地改良事業に対する一部負担
・県営地域ため池総合整備事業 9,900千円
神谷奥堤（西今在家）堤体工